



8月園だより

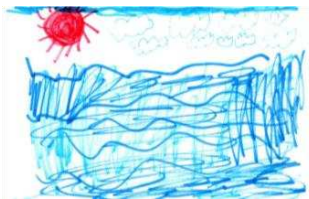


令和7年8月1日
第三ひもんや保育園園長

ホールに1歳児から5歳児が集まり若手職員2名が“荒馬”の民舞を披露してくれました。5歳児担任が太鼓をたたき「ラッセラー ラセラー」の掛け声とともに踊りだすと子どもたちは釘付けで見えています。始まる前に掛け声を一緒に言ってほしいことを伝えたので『ラッセラー ラセラー ラセウセウセラー』と大きな声で歌っています。保育士がホールの中を駆け回る姿や太鼓の音にだんだん気持ちも高ぶっているようでした。踊りが終わると大きな拍手をしていた子どもたちです。そのあとホールに残った2歳児は早速真似をしてリズムをとりながら走り回っています。3・4・5歳児クラスの様子を見に行くと、室内をピョンピョンと跳ねながら「ラッセラー ラセラー」の掛け声が飛び交っていました。

次の日、5歳児室から太鼓の音と掛け声が聞こえてきたので見に行くと3・4・5歳児がたすきをかけて楽しそうに踊っていました。ほぼ毎日のように太鼓の音が鳴り響き子どもたちが元気に踊っています。5歳児だけでなくホールに遊びに来た1歳児、2歳児の子どもたちも楽しそうに動いている姿は微笑ましいです。子どもたちはもちろんですが、職員も楽しみながら行うことで子どもと“楽しさ”を共感できたと思います。子どもと遊ぶ中で、関わる大人も楽しむことの大切さを感じました。

8月の活動は、プールや水遊びが主となりますが水の感触や氷の冷たさなど季節を感じられるような遊びを職員も一緒に楽しみ、子どもたちと共有していきたいと思います。



<行事予定>

中旬	避難訓練
中旬	身体計測（全園児）



看護師が3・4・5歳児クラスに健康教育「プライベートパーツについて」話をしました。
3歳児クラスでの様子をお伝えします。

子どもたちからだの大事なところについて聞くと「おなか」「かお」「おまた」などという言葉がでました。からだの大事なところは人に見せたりしないことや友達から見せてと言われても「だめ。いやだ」と言ってよいということを伝えました。そして、困った時は先生やお父さん、お母さんに伝えるように話しました。

また、プールが始まり、タオルを使っでの着替えの仕方について説明をすると子どもたちは興味を持って真剣に聞いていました。「パンツの中は大事なところ」という言葉が印象に残り子どもたちもイメージがしやすいようで着替えの際にはささっと着替えようとする姿がみられています。

これからも子どもたちが自分のからだに興味を持ち、守ることの大切さを伝えていきたいと思います。



乳児クラスの水遊びの様子をお知らせします。

ありんこ組



テラスへ出てタライや洗面器に入った水を見つけると、目をキラキラさせながら水の中を入れ「あーあー」と声を出し、笑顔が溢れます。子どもたちの真似をして大人も水に触れながら「冷たいね」「気持ちいいね」と目を合わせ声を掛けると、さらに水面をたたき、水しぶきをあげて嬉しそうにします。

水だけでなく、氷を触ったり水を入れた圧縮袋を使って遊んだりしながら、水の冷たさや感触、心地よさを感じ、夏ならではの遊びを楽しんでいます。



ちょうちょ組



ペットボトルに水を汲むと「ジュースつくるね」と言って並んでいるコップにトトト…と注いでいます。保育士が「一つください」と声を掛けると「リンゴジュースです」とこぼれないように慎重に運んでいます。「美味しいね」と笑い合っていると、側で遊んでいた友達も興味を持って「〇〇ちゃんもほしい」と買いに行ったり、コップを用意して「いらっしゃいませ」と真似したりして楽しんでいます。子どもたちがイメージした遊びに共感し、やりとりをしながら水を使った様々な遊びを楽しんでいきたいと思っています。



てんとうむし組



水が入ったタライの中に容器を入れても思うように水が入らず「こうかな」と自分で考えて色々な方向に傾けて試行錯誤していました。うまく水が入ると「入った」と嬉しそうです。水が入った容器を保育士や友達に向けて「いくよ」とシュッシュと水を出し「きゃ」「冷たいね」と楽しんで

います。水遊びを楽しむ中で子どもたちの発見に共感し、水の冷たさや気持ち良さ、面白さを一緒に感じながら楽しんでいきたいと思っています。

